

No.23-04

2023年6月30日

**令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害
に係る各種損害保険金の支払状況について（2023年6月14日現在）**

令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

一般社団法人 日本損害保険協会(会長:新納 啓介)では、令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害に係る各種損害保険の支払件数・支払保険金(見込含む)等について取りまとめましたので、お知らせします。詳細は別紙をご参照ください。

1. 令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号(2023年6月2日～)

【2023年6月14日現在:日本損害保険協会・外国損害保険協会会員会社等合計】

	事故受付件数(件)	支払件数(件)	支払保険金(千円)
車両保険(商品車含む)	10,043	9,396	7,083,567
火災保険	18,076	16,534	13,056,528
新種保険(傷害保険含む)	673	610	478,329
合計	28,792	26,540	20,618,424

(注1)「事故受付件数」には、事故に関する調査のご依頼のほか、各種損害保険の補償内容・お客様のご契約に関するご相談・お問い合わせなども含まれます。

(注2)支払件数・支払保険金は、見込を含みます。

【被災者のみなさまへ】

訪問、インターネット広告、SNS等で「保険金請求を代行する」「保険金請求をサポートする」「保険で直せる」などと言って勧誘する業者と保険契約者とのトラブルが多く発生しています。保険会社を装った詐欺まがいの勧誘も見られます。例えば、保険会社の者と称し、電話で損害状況を聴取したうえで、「調査費用がかかるが、保険金が確実に支払われる」などといい、実際に訪問して調査費用を要求してくるようなケースがあります。保険会社では、お客様に調査費用を請求することはありません。

また、「日本損害保険協会からの委託により保険金請求を代行する」などといって勧誘する業者の情報が寄せられています。当協会が保険金請求の代行を委託することはありません。

このような勧誘があってもすぐに契約はせずに、まずはご加入先の損害保険会社または代理店にご相談ください。

なお、当協会の「保険金に関する災害便乗商法 相談ダイヤル」でも保険申請サポート業者からの勧誘や契約の解除などでお困りの方のご相談を受け付けます。

<保険金に関する災害便乗商法 相談ダイヤル>

電話番号:0120-309-444(さあ連絡しよう)

受付時間:月曜日から金曜日(祝日および年末年始休業期間を除く)

9:00~12:00、13:00~17:00

(ご参考)当協会ホームページ「住宅の修理などに関するトラブルにご注意」

<https://www.sonpo.or.jp/news/caution/syuri.html>

全社合計
(外国損保会社含む)

別紙

令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害にかかる支払保険金(見込含む)調査結果

[2023年6月14日現在]

	車両保険(商品車含む)			火災保険			新種保険(傷害保険含む)			合計		
	事故受付件数 (台)	支払見込件数 (台)	支払保険金 (千円)	事故受付件数 (件)	支払見込件数 (件)	支払保険金 (千円)	事故受付件数 (件)	支払見込件数 (件)	支払保険金 (千円)	事故受付件数 (台・件)	支払見込件数 (件)	支払保険金 (千円)
茨城県	884	812	538,835	1,055	976	747,910	43	40	40,365	1,982	1,828	1,327,110
埼玉県	1,824	1,713	1,171,126	2,302	2,036	1,738,542	30	26	28,679	4,156	3,775	2,938,347
静岡県	942	867	703,201	2,034	1,879	1,633,449	70	65	31,648	3,046	2,811	2,368,298
和歌山県	1,217	1,143	877,566	1,364	1,203	1,630,990	33	25	26,565	2,614	2,371	2,535,121
その他	5,176	4,861	3,792,839	11,321	10,440	7,305,637	497	454	351,072	16,994	15,755	11,449,548
合計	10,043	9,396	7,083,567	18,076	16,534	13,056,528	673	610	478,329	28,792	26,540	20,618,424

○過去の主な風水災等による保険金の支払い(注1)

	災害名	地域	発生年月日	支払件数 (件)(注2)	支払保険金(億円)(注2)			
					火災・新種	自動車	海上	合計
1	平成30年 台風第21号	大阪・京都・ 兵庫等	2018年9月3日 ～5日	857,284	9,363	780	535	10,678
2	令和元年台風第 19号(令和元年東 日本台風)	東日本中心	2019年10月6 日～13日	295,186	5,181	645	-	5,826
3	平成3年 台風19号	全国	1991年9月26 日～28日	607,324	5,225	269	185	5,679
4	令和元年台風第 15号(令和元年房 総半島台風)	関東中心	2019年9月5日 ～10日	383,585	4,398	258	-	4,656
5	平成16年 台風第18号	全国	2004年9月4日 ～8日	427,954	3,564	259	51	3,874
6	平成26年 2月雪害	関東中心	2014年2月	326,591	2,984	241	-	3,225
7	平成11年 台風第18号	熊本・山口・ 福岡等	1999年9月21 日～25日	306,359	2,847	212	88	3,147
8	平成30年 台風第24号	東京・神奈 川・静岡等	2018年9月28 日～10月1日	412,707	2,946	115	-	3,061
9	平成30年 7月豪雨	岡山・広島・ 愛媛等	2018年6月28 日～7月8日	55,320	1,673	283	-	1,956
10	平成27年 台風第15号	全国	2015年8月24 日～26日	225,523	1,561	81	-	1,642

(注1) 一般社団法人 日本損害保険協会調べ(2023年3月末現在)。

(注2) 支払件数、支払保険金は見込です。支払保険金は千万円単位で四捨五入を行い算出しているため、各項目を合算した値と合計欄の値が一致しないことがあります。

以上